

第2学年 ESD・SDGs（生活科）学習指導案

令和2年10月30日（金）5校時 授業者：上原 玲子

2学年の目指すゴール

- ・身近な人々、社会及び自然とかかわる活動の楽しさを味わい、気付いたことなどについて、様々な方法で表現することができる子
- ・地域の公共物などとののかかわりに関心を持ち、愛着を持つことができる子



★本校のESDで育みたい能力・態度の内容

- ① 自分の考えを持つとともに、それを他者にしっかり伝えて、協力して実行する能力。
- ② 自分と人・社会・自然などとのつながりに関心を持ち、大切にしようとする態度。

★持続可能な社会づくりの構成概念との関連

- I 多様性…相手に自分の思いを伝える様々な表現方法を知り、自分なりに工夫しようとする。
- V 連携性…地域の人々と進んで交流し、そこで生活している人々の、地域への思いや大切にしているものなどに気付く。

★児童の実態

- ①探検には高い関心を持ち、意欲的に取り組む。
- ②探検先でメモをとることが難しく、探検後、一人で思い出してまとめることが苦手な児童が多い。
- ③探検したことをまとめる方法として、探検マップ・クイズ・記録カードなどを、体験している。

★教材について

- ・今までの見学を振り返り、その中で気付いた、いわせ図書館の良さについて伝える活動を行い、身の回りの人々と進んで交流できるようにする。
- ・良さを伝えるために適した表現方法や、伝え方の工夫を知る。

【ESDの視点】①多様な視点と見通し ②交流と協力
③つながり ④主体的・計画的

【持続可能な社会づくりの構成概念】
I多様性 II相互性 III有限性 IV公平性 V連携性 VI責任性

★単元名「 つたわる 広がる わたしの生活」～いわせ図書館の「にっこり」をつたえよう～（第10時／全12時）

★本時のねらい

自分の作品を使って図書館のすてきなところを伝え、周りの人と関わることの楽しさに気付くことができる。

学習活動・本時の流れ	○ESDの視点に立った指導上の留意点 ★評価（ESDで重視する能力・態度）
1 本時のめあてを持つ。	
いわせ図書館の「にっこり」をつたえよう。	
2 いわせ図書館見学を振り返る。	○写真を見ながら、9月の見学を思い出させる。 ＜③＞
3 自分のめあてを決める。 ・自分のめあてを発表する。	○授業を参観している先生方に伝えるという相手意識を持たせる。 ＜②＞
4 いわせ図書館の「にっこり」を自分の選んだ方法で伝える。 ・2人組で伝える。 ・自分のめあてを言ってから、参観者に伝える。 ・感想を書いてもらう。	○何人の先生に、どのように伝えるかを考えさせ、自分で目標を設定させる。 ＜④＞ ○参観者に感想を書いてもらうようお願いさせる。 ＜②＞
5 振り返りをする。 (1) 先生方からもらった感想を読み合う。 (2) 自己評価する。 (3) 今日の学習を通して感じたこと、思ったことなどを書く。	★自分が伝えたいと思ういわせ図書館の良さを伝え、周りの人と関わることの楽しさに気付くことができたか。（ワークシート・発表）

階 段	単元計画（時数）◎…本時	評価	教科横断的な学習の関係性
つかむ	<伝えたいな まちのひみつ> (2) ○まち探検で地域の人と関わったことを振り返る。 ・3回のまち探検を振り返る。 ・いわせ図書館で見つけたことを、先生方や家族に伝える計画を立てる。 ・みんなにいわせ図書館をもっと利用してもらうために、伝えたいことを選ぶ。	③まち探検の活動を通して、心に残った地域の出来事を振り返ることができる。 ④いわせ図書館で見つけたことの中から、伝えたいことを決めることができる。	【道徳】ながいながいつうがくろ ・郷土の伝統と文化を大切にしようとする心情を育てる。 (郷土を愛する態度) 【道徳】きいろいベンチ ・みんなが使うものを大切にし、約束やきまりを守ろうとする態度を育てる。 (規則の尊重) 【国語】説明の仕方に気をつけて読み、それを生かして書こう ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について、理解することができる。 ・事柄の順序に沿って、簡単な構成を考えることができる。
調べる	<伝える準備をしよう> (3) ○伝えることに適した表現方法を話し合う。 ・紙芝居、クイズ、ポスター、コマーシャル、新聞、絵本、替え歌などの表現方法を知る。 ・比べたり、絵や写真を入れたり、分かりやすい伝え方の工夫を知る。	①様々な表現方法を知り、どんな工夫をしたいのか考えることができる。	
まとめる	<分かりやすくまとめよう> (4) ○自分が決めた表現方法で、作品にまとめる。 ・作品をつくる。 ・途中経過を見せ合い、アドバイスをし合う。 ・発表の練習をする。	④表現方法を自分なりに工夫し、作品にまとめることができる。 ②途中経過を見せ合い、進んで友達と交流することができる。	
伝える	<いわせ図書館のひみつを伝えよう> (3) ◎自分の表現作品を使って、いわせ図書館のひみつを先生方に伝える。 ○自分の表現作品を使って、いわせ図書館のひみつを家族に伝える。 (保護者対象「学校へ行こう週間」を利用する。)	②自分が伝えたいいわせ図書館のひみつを、伝えようとしている。 ③いわせ図書館のよさを知ってもらおう楽しさに気付くことができる。	

2 学年 生活科

つたわる 広がる わたしの生活

～いわせ図書かんの「にっこり」をつたえよう～

名前〔 〕

きょうのめあて

いわせ図書かんの「にっこり」をつたえよう。

じぶんのめあて

1 () 人の先生につたえる。

2 ・ はっきり話をして、つたえる。

・ え顔でつたえる。

・ ゆっくりと話して、つたえる。

はんせい

めあて1 ☆ ☆ ☆

めあて2 ☆ ☆ ☆

きょうのかんそう（かんじたこと、思ったことなど）

A グループ 紙しばい

B グループ クイズ

C グループ

コマーシャル

D グループ ポスター

E グループ 新聞

F グループ ニュース